

# 一般質問通告書

No. 1

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第 62 条第 2 項の規定により通告します。

平成 29 年 8 月 22 日

議席番号 4 番

東村山市議会議長 様

質問者 おくたに 浩一

## 記

番号	質問の項目と要旨
1	<p data-bbox="284 678 1244 719">「栄養格差」解消といじめを「克服する力」を学ぶために</p> <p data-bbox="264 757 1423 1025">子どもが楽しい時間を過ごすはずの夏休みだが、低所得層の子どもの「栄養格差」は、主に給食のない週末に生まれ、栄養格差解消は給食頼みであることが研究者による調査結果で分かったと平成 29 年 7 月 31 日付き東京新聞朝刊に掲載された。また、平成 29 年 6 月 15 日東村山市議会の政策研究会「いじめで泣く子を出さないために」の公開学習会では「子ども中心の双方向的な学習」を通じて、いじめを「克服する力」を学ぶことができる。教師が児童・生徒に向き合う時間の確保と心理的余裕が必要であるとのことであった。以下伺う。</p> <p data-bbox="408 1043 1423 1122">東村山市教育施策の大綱の P5■学校給食を活用した食育の推進には、「望ましい食習慣を身に付け、健全な食生活を送る」とある。</p> <p data-bbox="296 1137 1423 1267">(1) ① 低所得層の子どもの「栄養格差」は、夏休みにはさらに拡大すると考えられるが、「栄養格差」解消に向けどのような施策を実施しているか伺う。 ② 授業がないと給食は出せないのか理由を伺う。</p> <p data-bbox="408 1285 1423 1364">東村山市教育施策の大綱の P4■いじめ防止等に関する取組の推進には、「子どもたちの多様な課題に対応するための学校づくりを進めます。」とある。</p> <p data-bbox="296 1379 1423 1509">(2) ① 教師が児童・生徒に向き合う時間の確保と心理的余裕作りについてどのような施策を実施しているか伺う。 ② 現状の時間割のまま課題はないか見解を伺う。</p> <p data-bbox="408 1527 1423 1655">学校教育法施行令第 29 条で「公立の学校の夏季休業日は当該市町村の教育委員会が定める。」東村山市立学校の管理運営に関する規則第 3 条の 2 (1) で「夏季休業日 7 月 21 日から 8 月 31 日まで」とある。</p> <p data-bbox="296 1673 1423 2085">(3) ① この期間を定めた経緯を伺う。 ② 当市では、普通教室・特別教室にエアコンが設置されたことで学習環境が規則制定当時に比べて改善された。夏季休業日の期間は各学校により若干の違いがあるが、一歩進めて 2 週間程度にすることが可能と考えるが見解を伺う。 ③ 学習環境が改善され、「栄養格差」解消といじめを「克服する力」を学ぶための教師が児童・生徒に向き合う時間の確保と心理的余裕作りのため夏季休業日短縮は可能と考える。ぜひ、児童・生徒と保護者にアンケートをしていただきたいが見解を伺う。</p>

番号	質問の項目と要旨
2	<p data-bbox="268 492 837 533"><b>東村山市に小・中一貫モデル校を</b></p> <p data-bbox="268 571 1428 936">市長のタウンミーティング平成 28 年 4 月 栄町ふれあいセンター 開催報告で「東村山には小・中一貫教育というような構想はないのか。」との質問に市長は「具体的に義務教育学校（小・中一貫校）をつくることで得られる教育的な効果がどの程度あるのか。この近隣では武蔵村山市が小・中一貫教育に取り組んでいるので、そういった成果も見つつ、今後、考えていく必要があるかと考えております。もう 1 つは、公共施設の再生ということがこれから大きな課題となってきます。今、その公共施設の再生ということを検討していますが、その中で、これからの児童生徒の数によっては小学校と中学校を統合して義務教育学校（小・中一貫校）をつくるというようなこともあり得ると考えております。」と応えている。</p> <p data-bbox="268 952 1428 1176">平成 27 年 10 月 1 日『武蔵村山市立小・中一貫教育&amp;学校事務の共同実施』について会派合同視察を行った。大南学園は、隣接型小・中一貫校で村山学園は、施設完全一体型小・中一貫校であった。面白いと感じたのは、例えば 7 年生（中学 2 年）の期末試験に 4 年生の元担任が試験官に来ることなどができること。中学生になって様々な悩みを抱えたときにも、小学校時代の先生に相談できることがいいと感じた。以下伺う。</p> <p data-bbox="406 1191 1428 1321">平成 28 年度 東村山市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書 P80 では「建築後 30 年以上の学校施設が多く、計画的な対応が課題となっている。」とある。</p> <p data-bbox="295 1332 1428 1512">(1) ① 課題解決に向け、どのような計画を作成しているか伺う。 ② 施策・取組 7 についての有識者からの助言では「問題は、小・中教員の気質や関心の違い、相互の理解不足などでしょう。一層の努力を期待します。」とある。助言を受けてどのように改善・努力したか伺う。</p> <p data-bbox="438 1527 1300 1563">東村山市教育施策の大綱の P4 ■小・中学校間の連携の強化について</p> <p data-bbox="295 1579 1428 1713">(2) ① 中学校区別小中連携懇談会を実施しているが課題は何か伺う。 ② 近隣の武蔵村山市の小・中一貫校のメリット・デメリットをどのように分析しているか伺う。</p> <p data-bbox="438 1729 1236 1765">さらなる小・中学校間の連携の強化と公共施設の再生について</p> <p data-bbox="295 1780 1428 1993">(3) ① モデル校として、東萩山小学校・第三中学校を施設完全一体型小・中一貫校として統合・建て替えるべきと考えるが見解を伺う。 ② 意向調査として東萩山小学校・第三中学校を小・中一貫校とすることについて児童・生徒と保護者、地域住民にアンケートをしていただきたいが見解を伺う。</p>

議席番号 4 番

質問者 おくたに 浩一

番号	質問の項目と要旨
3	<p data-bbox="268 517 868 555"><b>市内商工業の現状と振興策について</b></p> <p data-bbox="268 591 1422 719">平成 29 年 7 月 21 日 東村山市商工会との懇談会に議長・副議長と共に市議会生活文教委員会メンバーとして出席した。各部会からの要望事項や平成 29 年 3 月に作成された『東村山市商業振興基本方針』について、以下伺う。</p> <p data-bbox="411 734 1422 815">住宅修改築費補助制度は、6 月 1 日受付開始で決定通知書受理後着工する工事で平成 29 年 12 月 31 日までに完了する工事が申込条件である。</p> <p data-bbox="300 954 347 987">(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="459 831 1286 864">① 6 月 1 日受付開始で 12 月 31 日までに工事完了の理由を伺う。</li> <li data-bbox="459 880 1422 1055">② 東大和市住宅・店舗リフォーム資金補助金制度は、店舗も含まれていて平成 29 年 4 月 1 日受付開始で平成 30 年 3 月 31 日までに完了する工事を対象にされている。どのような工夫をされているか、メリット・デメリットをどのように分析しているか伺う。</li> <li data-bbox="459 1070 1422 1198">③ 住宅修改築費補助制度を地域経済・商業振興を図るために住宅のみならず店舗にも対象を広げ、4 月 1 日受付開始で翌年 3 月 31 日までに完了する工事を対象とすべきと考えるが見解を伺う。</li> </ul> <p data-bbox="435 1214 916 1247">公共工事の地元業者への発注について</p> <p data-bbox="300 1435 347 1469">(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="435 1263 1291 1296">① 公共工事を市内事業者が受注できる仕組みづくりの施策を伺う。</li> <li data-bbox="435 1312 1422 1532">② 東大和市では、1 件の契約別途額が 50 万円以下の工事及び修繕で、契約内容が軽易かつその履行が容易であると認められるものについて、2 年間有効な小規模工事等受注希望者登録制度を実施しておられる。どのような成果を挙げておられるか、メリット・デメリットをどのように分析しているか伺う。</li> <li data-bbox="435 1547 1422 1675">③ 小規模建設業者の受注機会を拡大し、市内経済の活性化を図ることを目的とした小規模工事等受注希望者登録制度を当市でも創設すべきと考えるが見解を伺う。</li> </ul> <p data-bbox="403 1691 1422 1771">東村山市商業振興基本方針 P19■地域課題解決（コミュニティビジネス）の展開について</p> <p data-bbox="300 1845 347 1879">(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="435 1794 1422 1874">① 買い物弱者に対する買い物サポート・安否確認支援について具体的な計画を伺う。</li> <li data-bbox="435 1890 1401 1924">② 高齢者福祉施設への出張商店街事業の実施について具体的な計画を伺う。</li> <li data-bbox="435 1939 1422 2020">③ 子育て団体・サークル・施設等での出前講座の開催について具体的な計画を伺う。</li> </ul>